

トラスコ中山2割増益

1～6月単独 税引き50億円に

工具専門商社、トラスコ中山の2016年1～6月期の単独業績は、税引き利益が前年同期に比べて2割増の50億円弱となったようだ。従来予想だった。

工具専門商社、トラスコ中山の2016年1～6月期の単独業績は、税引き利益が前年同期に比べて2割増の50億円弱となったようだ。従来予想だった。

売上高は7%増の883億円となった。営業利益は1割増の72億円前後だったとみられる。商品の利益率改善に加えて税金費用も減ったため、税引製バケツといった防災関連算が大きい。

引き利益の伸びが大きく、連製品も伸びた。ネット通販向けの売上も伸びた。

2020年の東京五輪をにらんで首都圏の再開需要が高まっており、トラスコ中山も塗装用品の営業を強化した。トラスコ中山は配当性向のメドを25%としており、中間配当も従来予想の33円50銭より上積みとなる公算が大きい。